

水稲の生育情報

生育は、平年より早く推移しています。茎数が確保できたほ場は、中干しを開始しましょう。

概況（5月29日 水稲定点ほ場調査結果から）

本年の平均気温は4月下旬で平年並み、5月は平年より高く推移しました。日照時間は4月下旬で平年より短く、5月上旬は平年並み、5月中旬は平年よりかなり長く、5月下旬が平年よりやや短く推移しました（図）。

水稲の生育は、移植日が平年と同様であれば、過去5年間の平均値より草丈が高く、茎数も多く推移しています（表）。これは5月の気温上昇と日照時間の増加に伴い、生育が旺盛になった影響と考えられます。中干し適期を見逃さないようにしましょう。

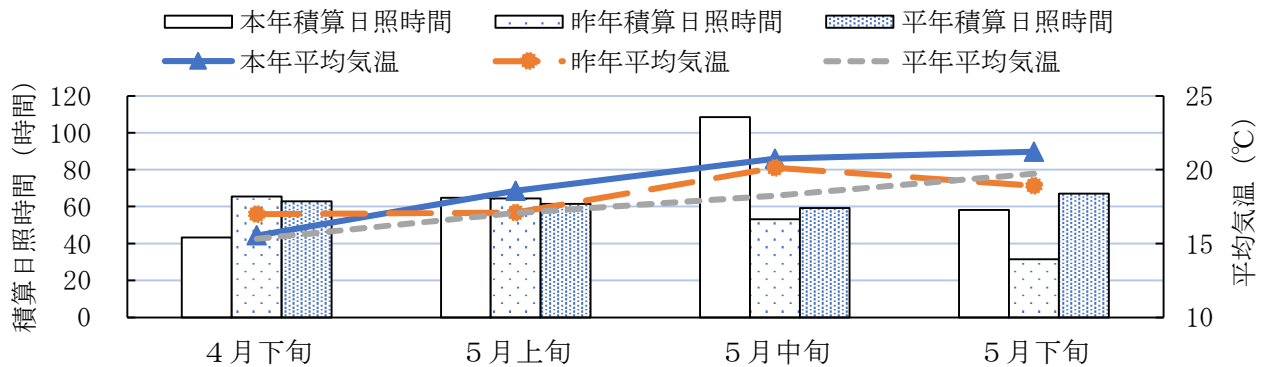


図 4月下旬から5月下旬の旬別平均気温と日照時間(古河アメダス) (注)平年値は1991~2020年の平均値

表 定点ほ場の生育調査結果 (令和8年5月29日現在)

品種	調査地点	田植日 (月/日)	植付本数 (本/株)	株間 (cm)	栽植密度 (株/m ²)	草丈 (cm)	茎数		葉色
							(本/株)	(本/m ²)	葉色板
コシヒカリ	坂東市	4/28	4.6	18.0	18.5	31.8	14.6	269	4.3
		(4/25)							(30.9)
	境町	5/17	4.5	20.0	16.7	25.2	6.1	101	4.1
		(4/27)							(30.7)
五霞町	5/5	6.0	21.0	15.9	30.2	11.1	175	4.4	
	(5/6)				(27.0)		(160)	(4.3)	
古河市	5/5	5.1	21.0	15.9	36.0	11.9	189	189	4.4
	(5/9)								(31.4)

※ () 内は過去5年間の平均値。

今後の栽培管理

茎数確保のため、浅水管理(2~3cm程度)を続けましょう。また、茎数が **330本/m²**(必要茎数の80%) になったら、中干しを始めましょう。

●中干しの開始適期

330~350本/m²を確保した時期が開始適期です。

(右の1株あたりの茎数を参照)

●中干し期間

10~15日間、田面に軽くひびが入る程度行いましょう。

湿田は強めに、漏水田は軽めに実施しましょう。

中干しの開始適期の目安 (330~350本/m²)

○坪50株植え(株間22cm) 22~23本/株

○坪60株植え(株間18cm) 18~19本/株